

伯耆大山北壁（弥山西稜）～第3回雪山講習～

【報告者】E入

【日時】2017年3月11～12日 【天候】晴れ

【参加者】T・K（CL）、F谷（SL）、E入

《コースタイム》

3/10 夜 福岡発

3/11 7:35 南光河原駐車場発 -8:05 大神山神社 - 9:00 元谷 - テント設営 -
10:00 雪上訓練

3/12 4:30 起床 -6:20 出発 -7:00 弥山西稜取り付き -10:10 弥山稜線 -
11:00 行者道 -12:00 元谷 - 13:00 元谷発 -13:30 南光河原駐車場着

《 報 告 》

11日、天気も良く、わかんは不要ということで車にデポして出発。大神山神社で長袖シャツ一枚になるくらいの気温でした。元谷に着いたら小屋の付近でテント設営。午後まで雪上訓練を行いました。ビーコンの使い方や、F谷さんが第二回の中からやっただ方がいい、と言っていた埋没体験、ゾンデでの人体感触体験も行うことに。1m弱くらい雪を掘り、顔まわりは空間を確保して呼吸用ホースを設置。中から声を出して聞こえるか、動けるか等を試しましたが、20～30cm位の雪をかけられただけでも重いし、少し怖かったです。ゾンデで挿して人の感触を確かめたりもして、貴重な体験ができました。弱層テストも行い、ショベルの上から叩いたり雪柱を作って抱えて引っ張りだして弱層を探しました。崩れる事はなかったのですが、数日前の降雪した分と思われる層が分かりました。休憩後、付近の斜面にて、アイゼンでのトラバース、キックステップ、ダブルアックスとシングルの違いの確認、滑落停止、スタンディングアックスビレイ、T字アックス等も学びました。翌日は2～3ピッチはスタカットで、以降はランニングコンテで進む等打ち合わせて、その日は終了。

12日、予定より30分早めに行動して7時には登攀開始。最初はT・Kさんがリードで自分は真ん中でビレイ。最初の取り付き辺りが急斜面で一番怖かったです。前爪とピッケルを信じてアドバイスもらいつつ進行。その後のコンテではF谷さんが先行して進みましたが、F谷さんがトレースが無いところを進むというので、凄いな～と思いながら私は階段上になっているトレースがある方へ。稜線に出る直前、気がついたらトレースがなくなって躊躇していると、後ろからT・Kさんから右か左？に移動した方がいいと言われ、でも移動する方が難しかったのでそのまま真っすぐ進行。斜面がバリバリに固まって、キックステップを意識したら刃が結構決まってくれたので意

外と大丈夫でした。次に行く機会があれば、トレースが無いところをもう少し歩いてみたいなと思いました。雪がたくさんあって第2回までとはまた違う学びをあって行ってよかったです！